# WEEKLY REPORT

国際ロータリー第2600地区　上田ロータリークラブ
（創立1959年11月12日）

2023-2024年度 国際ロータリーテーマ
**世界に希望を生み出そう**

R.I.会長　ゴードンR・マッキナリー
国際ロータリー第2600地区　ガバナー　折井 正明

**2023-24年度 上田ロータリークラブ**
●会長　林 秀樹　●副会長　三井 英和・酒井 喜雄
●幹事　飯島 幸宏　●会報委員長　斉藤 達也

## 第２９３０回例会（令和５年12月４日）

ホームページQR

**［慶祝］**

**お誕生月　５名**

●木内　孝信さん　●窪田　秀徳さん　●関　勇治さん
●増澤　延男さん　●柳澤日出男さん

**事業所創立記念月　６名**

●伊藤　典夫さん　●柄澤　章司さん　●小林　秀茂さん
●酒巻　弘さん　●春原　宏紀さん　●関　啓治さん

**皆出席　４名**

●島田甲子雄さん（35年）　●柳澤日出男さん（29年）
●上島　孝雄さん（28年）　●桑原　茂実さん（25年）

**［会長挨拶］**　林　秀樹　会長

師走に入り、世の中が慌ただしくなってくる時期が来ました。

コロナ禍の影響で過去３年間あまり、師走らしさが感じられませんでした。しかし、今年は、師走らしさが感じられるような年になってもらいたいものです。

私共の業界でも、本来ならこの時期は診療報酬の改定の折衝が過渡期に入る時期であり、各省庁での折衝の後、政治家の出番の時期です。そして、天の声により、方針が決められ細かい事項に話し合いが移っていく大切な時期です。しかし、今年はこの時期にきて、自民党のパーティー券問題が発覚し、政治家がそれどころではなくなってしまいました。

よって、いまだに方針が決まらない状況にあります。世間では、賃上げ何％だとか、要求しているのに、経営者としては、スタッフの目も気になるし、どうしようと思っている毎日であります。

**［会員卓話］**　国際奉仕委員会　酒巻　弘　委員長

「楽しみです」と言われる卓話なのですが、今日の卓話は、面白おかしい話ではなくて、勉強的で楽しくないと思います。今年初めて委員長をさせていただきますが、国際奉仕についてよくわかっておりません。その様な中で、諸先輩に何を話したら良いかご相談したら、やはり国際奉仕の話であるべきだし、ロータリークラブには手続要覧という本があり、その本の中にヒントがあるという事で、今日は2010年版を基に資料を作らせていただきました。

では、始めさせていただきます。

## 国際奉仕（International Service）

**ロータリアンの間に、また、一般の人々の間に理解と善意を育むことが、ロータリーの国際奉仕が果たすべき仕事である（ロータリー章典）**

### ■ロータリークラブとは

私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています。

1905年にシカゴで創設されたロータリーでは、110年以上、さまざまな職業をもつ人や市民のリーダーが「世界を変える行動人」となり、その経験と知識を生かして社会奉仕活動や人道的活動に取り組んできました。

識字率向上、平和構築、水と衛生の改善など、幅広い分野で持続可能な影響をもたらすために、ロータリーの会員は毎日、世界のどこかで活動しています。

### ■ロータリーのしくみ

ロータリーは、クラブ、国際ロータリー、ロータリー財団の３本の柱で支えられています。

これらが一体となって、世界中の地域社会に永続的な変化を生み出しています。

1905年、アメリカのシカゴでポール・ハリスが３人の仲間と「友情と交流」を目的に発足しました。その後世界的な発展を遂げ、現在では国際的な奉仕団体として世界168ヶ国に120万人を超える会員が参加しています。

日本にも2,300余のクラブが設立され、約10万人の会員が活動している。

### ■ロータリーの目的

ロータリーの綱領は、有益な事業の基礎として奉仕の理想を鼓吹し、これを育成し、特に次の各項を鼓吹、育成することにある。

（１）奉仕の機会として知り合いを広めること。
（２）事業及び専門職務の道徳的水準を高めること、あらゆる有用な業務は尊重されるべきであるという認識を深めること。
そしてロータリアン各自が業務を通じて社会に奉仕するために、その業務を品位あらしめること。
（３）ロータリアンすべてが、その個人生活、事業生活及び社会生活に常に奉仕の理想を適用すること。
（４）奉仕の理想に結ばれた、事業と専門職務に携わる人の世界的親交によって、国際間の理解と親善と平和を推進すること。

### ■ロータリーの５大奉仕

クラブ奉仕・職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕・青少年奉仕の中での第四部門

### ■国際奉仕の基本方針（Policy of International Service）

●ロータリーの国際奉仕の目指していることは、「奉仕の理想に結ばれた、事業と専門職務に携わる人の世界的親交によって、国際間の理解と親善と平和を推進する」

自由、正義、真実、宣誓の神聖、人権尊重は、ロータリーの原則に本来備わっているものであり、また、国際平和と秩序の維持および人類の発展に不可欠である。

### ■国際奉仕の分類

国際奉仕は、概念上、次のような四つの一般的分野に分類できる。

①世界社会奉仕プログラム
②国際的教育と文化交流活動
③特別な国際デーや国際週間・月間と催し
④国際的な会合

### ■個々のロータリアンの責務

ロータリアンは、それぞれ、奉仕の第四部門に込められている理想の実現に寄与すべきである。

各ロータリアンは、広い見識に基づく世論をつくりだすよう助力すべきである。

### ロータリアンは

①愛国主義にとらわれず、自分が、国際社会と親善と平和を推進するという責務を負っているものとみなすべきである。
②国家的または人権的優越感によって行動しないようにすべきである。
③他国民と協調する共通の基盤を求め、これを育むべきである。
④理想、言論、集会の自由、迫害と侵略からの解放、欠乏と恐怖からの解放を享受できるように、個人の自由を守る法律と秩序を擁護すべきである。
⑤一部地域の貧困は全体の豊かさを危うくすると認識しあらゆる国の人々の生活水準を高めようとする活動を支援すべきである。
⑥人類に対する正義の原則は基本であり、世界的なものでなければならないと認識した上で、この原則を高く揚げるべきである。
⑦国家間の平和を推進しようと常に努め、この理想のために個人的犠牲を払う覚悟をすべきである。
⑧実践されれば、必ず豊かで充実した人生をもたらす基本的な道徳的・精神的基準が存在するとの認識の下、国際親善への第一歩として、あらゆる人々の信念を理解する精神を呼びかけ、これを実践すべきである。
⑨国家間の関係が緊迫しているところで活動やプログラムを実施する場合には、適切な注意を払うべきである。

## ■ロータリーにおける国際奉仕の歴史

初期のロータリーには、今日の人道的奉仕活動を主体とした国際奉仕の概念はありませんでした。（1905年相互扶助と親睦でスタート、1906 年社会的意義の導入）

①1910年にカナダ、イングランドにもＲＣが拡大したことから、ロータリアン同士やロータリアンの子弟の相互訪問が行われ、これが外国のクラブ同士との交流に発展した。

②1914 年第一次世界大戦が勃発し、アメリカからヨーロッパに派遣されたロータリアンの子弟の兵士に対しイギリスのロータリアン家庭がホストをしたという記録が残っている。 また、アメリカ、イギリス、アイルランド、カナダのＲＣがヨーロッパ各地の避難民に対する物資援助をしたり、傷病兵に対する慰問活動、終戦で復員してくる軍人に対するボランティア活動などを行った。

③1917年アーチ・クランフはアトランタ国際大会で、「ロータリーが基金を創り、全世界的な規模で、慈善、教育、その他社会奉仕の分野で、何か良いことをしよう」と提案して、「アーチ・クランフ基金」が設立。（最初の寄付はカンザスシテイＲＣから寄せられたUS$26.50）
アーチ・クランフ基金は1928年に「ロータリー財団」と名称変更された。

④1921年国際大会が初めてアメリカを離れてスコットランドのエジンバラで開催されたことを記念して、「奉仕というロータリーの理想に結束した職業人の世界的友好による理解、善意及び国際的平和の増進」という国際奉仕の考え方が発表され、1922年ロータリーの綱領に加えられた。
現在「ロータリーの目的の第4項」として明確化されている。

⑤1927年オステンド大会で四大奉仕（クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕）の採択によって、クラブの組織管理運営と奉仕の実践活動が一致した。

⑥1934年から1937年にかけて、ポール・ハリスはイギリス、ヨーロッパ、極東（日本には1935年東京、京都、神戸ＲＣ訪問）、南アメリカのＲＣを訪問しました。
ロータリアンの友情によって国際理解と世界平和を目指す試みを、国家間の緊張が高まる中で彼自身が実行したとして高く評価する向きも多いようです。
しかし、その努力も実らず、1938 年ドイツ、オーストリア、イタリアでＲＣが解散させられ、1939年第二次世界大戦が勃発し、1940年には日本もＲＩから脱退を余儀なくされました。
日本のＲＣはＲＩ脱退後もその名称を変更するなどして、例会を継続（29ＲＣが例会の曜日や地域の名称に変更）し、これが1949 年にＲＩの再加入後の飛躍につながったと言われている。

⑦1949年サンフランシスコの国連設立準備会には、アメリカ合衆国国務省から要請を受けて、ＲＩから11名の顧問団が参画し、国連憲章の原案作成に当たり、その会合に出席した世界各国の代表のうち、７名の委員長と20名の代表がロータリアンであり、代議員を合わせると49名のロータリアンがこの作業に参加した。

⑧1962年インドのニッテイシ・ラハリーＲＩ会長は「世界のどこかの片隅に、一人でも不幸な人がいる限り、我々ロータリアンは幸せになることは出来ない」と述べ、世界社会奉仕の概念を提唱しました。
当初は、文盲対策、スラム街対策などが実施され、日本におけるＷＣＳ※活動の第１号は、365地区（大阪、京都、奈良、和歌山、福井）によるインドの救癩事業です。

⑨1967年世界社会奉仕活動がＲＩの常設プログラムになった。

⑩1979年ＲＩ会長クレル・レヌーフが「３Ｈプログラム（保健 Health、飢餓追放 Hunger、人間性尊重 Humanity）を提唱

⑪2007年ＲＩ理事会は「四大奉仕部門」をクラブ定款に明記することを、規定審議会に提案し採択された。
この中の「他国の人々を助けることを目的としたクラブのあらゆる活動」とはＷＣＳ※を念頭に置いた表現と考えられている

※【ＷＣＳ】世界社会奉仕（World Community Servic）

## ■ロータリークラブの責務

ロータリークラブは、政府や世界問題あるいは国際的な政策に影響を与えるような団体行動をとってはならない。

しかし個々の会員に対して、事実をわきまえた建設的な心構えを持つよう奨励しなければならない。

ロータリークラブで、討論会を開催して公共の問題を論じても差し支えないが、ただし、そのような活動の実施は、奉仕の第四部門を助長するものでなければならない。

もし論争点のある場合には、双方の主張が十分に提示されなければならない。

ＲＩの方針としては、ロータリークラブが国際問題を公平な立場で討論するプログラムを退けるものではない。これらの問題は、平和の追求という範囲内において真剣に考え、討議するのにふさわしいテーマである。

ロータリークラブにおいて国際的な論題を取り上げる場合、クラブは論者に他国の国民を攻撃しないように注意し、また会合において表明された個々の論者の意見に対してクラブは必ずしも責任を負うとは限らないことを明らかにしておかなければならない。

ロータリークラブは、国際問題に関係のある特定の計画に関するいかなる決議をも採択してはならない。ある国のクラブからほかの国のクラブ、国民、あるいは政府に対して何らかの行動をとることを要望してはならず、

また、特定の国際問題の解決に関する計画案や意見書を配布してはならない。

ロータリークラブが存在する国家間の関係が緊迫している場合、悪意や誤解を増すことがないよう、関係するすべてのクラブは、細心の注意を払わねばならない。

**[幹事報告]** 飯島　幸宏　幹事

1．RI the rotarian 12月
2．地区事務所
　職業奉仕セミナー動画のご案内
　ガバナー月信12月号電子ブック
　ＵＲＬのお知らせ
3．箕輪ＲＣ　例会場変更のお知らせ
4．松本城ＲＣ　クラブ電話・FAX番号変更のお知らせ

※令和５年12月27日㈬～令和６年１月４日㈭まで事務局年末年始休暇とさせていただきます。

**[ニコニコＢＯＸ]** 滝沢　秀一　委員

飯島幸宏さん　石井懋人さん
伊藤典夫さん　小幡晃大さん
金子良夫さん　上島孝雄さん
柄澤章司さん　窪田秀徳さん
桑原茂実さん　小山宏幸さん
酒巻弘さん　島田甲子雄さん　春原宏紀さん　関啓治さん
滝沢秀一さん　田原謙治さん　成澤厚さん　林秀樹さん
保科茂久さん　増澤延男さん　三井英和さん　柳澤日出男さん　湯田勝己さん

本日喜投額　23名　￥ 52,500
累　計　￥881,500

**[例会の記録]**

司会：保科茂久　会場・出席委員
斉唱：国歌
　　ロータリーソング「奉仕の理想」
●慶祝　●会長挨拶　●幹事報告
●会員卓話
　国際奉仕委員会　酒巻　弘　委員長

**[ラッキー賞]**

湯田　勝己さん（林秀樹さんより、栄養ドリンク）
石井　懋人さん（佐藤倫さんより、フランセ「ミルフィーユ」）
内河　利夫さん（島田甲子雄さんより、やよい「ちりめん山椒」）
島田甲子雄さん（湯田勝己さんより、にしき堂「生もみじ」）
織　　英子さん（小幡晃大さんより、にしき堂「生もみじ」）

**[出席報告]** 保科　茂久　委員

| | 本日 | 前々回 (11/20) |
|---|---|---|
| 会　員　数 | 53 | 53 |
| 出席ベース | 50 | 50 |
| 出 席 者 数 | 36 | 41 |
| 出席免除(b) ( )内は出席者数 | 5(2) | 5(2) |
| 出席免除(a) | 0 | 0 |
| メークアップ ( )内は Make up 後 | | 2(43) コロナ欠席1 |
| 出　席　率 | 74.00 | 90.00 |

**[本日のメニュー]**

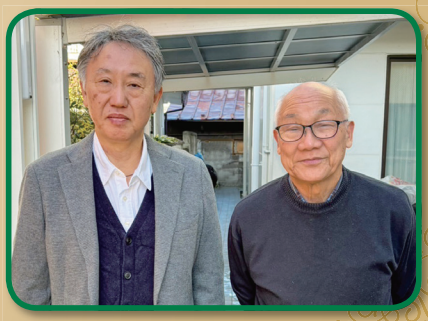
●カツカレー
●高野豆腐の味噌汁
●柚子大根

**[次回例会予定]**

12月18日㈪　家族同伴クリスマスパーティー

（12月11日発行）

【会報担当】　桑澤俊恵　会報委員

## 2023～2024年度　クラブ計画書表紙絵の御礼

１２月１日㈮、林会長と飯島幹事が、米津福一さんのご自宅にクラブ計画書の表紙絵の御礼訪問をいたしました。